参考様式第５－６号

定期面談報告書

（監督者用）

１　面談対象者

|  |  |
| --- | --- |
| 1. 監督者の氏名及び役職 |  |
| 1. 監督者の所属部署 |  |
| 1. 面談日 | 年　　　　　月　　　　　日 |

２　面談対応者

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 1. 対応者の氏名 |  | | |
| ②対応者の役職 | ☐　支援責任者  ☐　支援担当者 | 役職名 |  |

３　面談結果

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 面談事項 | 面談内容 | 問題の  有無 | 問題の内容 |
| ①業務内容に関する事項 | ①雇用契約と異なる業務に従事させていないこと。 |  |  |
| ②他の事業主の下で業務に従事させていないこと。 |  |  |
| ③安全衛生に配慮して適切に業務を行わせていること。 |  |  |
| ②待遇に関する事項 | ①雇用契約に基づき毎月適切に報酬を支払っていること。 |  |  |
| ②雇用契約と異なる労働時間とさせていないこと。 |  |  |
| ③休日，休暇等を適切に付与していること（一時帰国休暇を含む。）。 |  |  |
| ④適切な住居を確保していること。 |  |  |
| ⑤定期的に負担する食費，居住費等を合意したとおりの内容で徴収していること。 |  |  |
| ⑥支援計画にのっとった支援の提供を行っていること。 |  |  |
| ③保護に関する事項 | ①暴行・脅迫・監禁等の不法行為を行っていないこと。 |  |  |
| ②相手方を問わず保証金の徴収・違約金を定める契約等を締結していないこと。 |  |  |
| ③預金通帳の管理など不当な財産管理を行っていないこと。 |  |  |
| ④旅券・在留カードを管理していないこと。 |  |  |
| ⑤私生活上の自由を不当に制限していないこと。 |  |  |
| ④生活に関する事項 | ①日常生活においてトラブルが発生していないこと。 |  |  |
| ②健康診断を定期的に実施し，健康状態に異常がないことを確認していること。 |  |  |
| ⑤その他の事項 | ①不法就労者を雇用していないこと。 |  |  |
| ②その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |  |  |
| ５．法令違反の有無 | ☐　有り（下記４に詳細を記載）  ☐　なし | | |
| ６．その他特筆すべき事項 |  | | |

（注意）面談を行った結果について，「問題の有無」を記載し，問題がある場合は，「問題の内容」欄にその詳細について記載すること。

４　法令違反等への対応

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1. 法令違反事実の発生年月日 | 年　　　　　月　　　　　日 | |
| ②法令違反事実の内容 |  | |
| ③法令違反事実への対応結果 | ア　１号特定技能外国人への対応 | ☐　労働基準監督署等の関係行政機関を案内  　・　案内した機関：  ☐　特段対応なし  　理由： |
| イ　特定技能所属機関への対応 | （ア）責任者への法令違反事実の通知  　　☐　通知済み  　　　・　通知日：　　　 年　　　　　月　　　　　日  ・　通知の相手方：  　☐　未通知  　　　　理由：  （イ）出入国在留管理庁への届出の案内  　　☐　案内済み  　　☐　未了 |
| ウ　関係行政機関への対応 | ☐　関係行政機関への通報済み  　・　通報日：　　　 年　　　　　月　　　　　日  　・　通報先機関：  ☐　関係行政機関への通報未了（通報不要と判断した場合を含む。）  　　理由： |

作成年月日 　　　　年　　　　　　月　　　　日

面談実施者の氏名